

愛知スキー協通信 No.370

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会 2025年12月1日
〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13 TEL.052-201-4801(Fax 共)

e-mail:aichiskikyokai@yahoo.co.jp

http://aichiskykyou.yukigesho.com/



編集：ぶなの木スキークラブ

白山はどこも春はお勧めです



講師の山岳ガイド旭立太さん

全国スキー協東海ブロック主催・第28回「山スキーのつどい」

11月6日(木)19時～21時、ウインクあいち及びZOOMで「第28回山スキーのつどい」を山岳ガイド旭立太さんが語る『赤石岳山頂からの滑降』&『白山 Northern Traverse』と題して開きました。会場39名、ZOOM20名の参加でした。

旭立太さんの講演要旨

赤石岳(3120m)山頂からの滑降 アプローチは遠いがカールとか良い斜面がある山。長野県の小渋川からの沢ルートに登り赤石の避難小屋で泊まって翌日頂上に登って滑る計画だった。南アルプスは滑るフィールドとしては厳しい。植生が2800mまであり、登りが大変。稜線に登るとシール登行がようやく出来たが、ドライな雪で歩きにくかった。この山行はこれまでで一番しんどかった。

赤石岳の頂上に登った3人のうち滑り手は2人、1人はカメラマンになる必要がある。ジャンケンに負けて私が最初のカメラマンになった。次に私が滑る番になり、富士山をバックに滑った。結構斜度があった。

4日間歩いたが、その間に滑れたのは数分だけだった。

白山 Northern Traverse 白山北縦走路(鶴平新道登山口～白山御前峰～大白川～平瀬)。4月中旬、白山東面台地に当初は平瀬から自転車で行こうとしたが、林道整備が進んでいなかったため1日目は撤退。このため、1泊2日の予定で北縦走路から再挑戦した。北縦走路はアップダウンがあるが、良い所だと思う。このゴマ平避難小屋の辺りへ春に行ってみてほしい。気温で雪が緩むと滑るのによい所だ。

途中、野営ができるところで半雪洞を掘り、シートで屋根を作って寝た。翌朝、カチコチでシールが使えず、歩いて白山に向かった。白山東面台地は良い斜面だ。途中のコブラツリーを目指して滑った。林道を下りる時は歩いて降りたがかなりハードだった。

赤石岳も白山もレベル的には難しくはないが、体力的に大変だった。赤石岳はコスパは悪いが上は良い所だ。白山はどこも春はお勧めです。

(質問)山で雪崩の危険のために止めることもあるのか？

(回答)雪崩はいつも気にしている。赤石では前日強風で、形成されるウインドスラブに注意して、風下の溜まっている斜面を滑った。雪崩を誘発しない雪がある斜面を選んで滑った。小赤石の斜面は雪が溜まって危険なので止めた。山で撤退することもある。雪崩を誘発したこともある。雪崩は山に行く前に予測し、滑る斜面を決めていく。山では予測したものと合っているかを見て、斜面を選び直すこともある。

アンケートから「赤石岳はアプローチはメチャメチャ大変そう。白山は近くで行ってみたいと思った」「行ったことがない山の話が聞けてワクワクした。旭さんのお話は分かりやすく面白かった。」と好評でした。(浅井)



お楽しみ抽選会でショップ提供のボールをゲット

私たちにぴったりの低山ウォーキング

深雪スキークラブ 10月19日(日) ^{よなだはくさん}米田白山274m～^{まぐしやま}馬串山



今日の日付10月19日がすでに石積みされていた

りっぱな東屋が出現。食事は下山後と言っていたが、お腹がす



東屋からあの山は？…と検討会

いたからと昼食にして、スマホをかざせば山の名前がわかるアプリで見える山を、あれは〇〇と検討会。便利ですね。下って次は馬串山。住宅地を抜けて登山口へ。ホンの小さな山でしたが、急斜面でした。

屋根付き休憩所に戻って、1時半。みんなに感想を聞くと「ちょどいい」が大勢。「もう少し歩きたかった。4時間くらい」が3人。深雪スキークラブにはぴったりということで。まだ早いので「湯の華アイランド」でお買い物ツアーに決定。地元産の野菜などお値打ちな買い物が出来ました。(浅井)

参加 12名 (うちクラブ員9名、ゲスト3名)

「東山森林公園 下米田 さくらの森」第1駐車場9:30集合。そこはきれいなトイレと屋根付きの大きな休憩所があり便利です。出発時刻ちょうど雨がパラパラ。準備のいい方はさっそく雨具を着て準備。少し待つ間に雨は止み、山に詳しい方を先頭に出発。始めは急坂を上り、展望台へ。雨上がりで霞んではいるが御嶽、乗鞍が見え、眼下には飛騨川が流れている。少し休憩後、米田白山の山頂へ。山頂にはすでに今日の日付10;15と石が積んであり、みんなで「エッ！」その後で記念撮影。頂上から少し進むと



頂上で記念撮影

初滑り 奥伊吹スキー場 深雪スキークラブ

11月19日(水) 参加者5名



雪を戴いた伊吹山



温暖化でクラッシュアイスで滑れるスキー場が奥美濃では時期が遅くなってしまいました。以前はウイングヒルズへ行っていました。一昨年はイエティ(静岡)。昨年は中止。今年は奥伊吹スキー場へ。初めてのスキー場です。平日なのに結構人がいました。滑りやすい雪でした。シーズン始めなので前後、上下、左右と基本的な姿勢を練習。滑りをビデオ撮影し、自分の姿勢を確認。やっぱり後傾でした。

明日からもう1コース開くということで、それなら来年もここで初滑りしようということになりました。(浅井)

第34期第2回全国理事会の報告

11月9日（日）午後、全国スキー協の第34期第2回全国理事会がオンライン（Zoom）で開催され、愛知スキー協からは全国理事の永田が参加しました。（全国理事会の詳細は全国スキー協通信2025年12月号を参照）



はじめに和田全国理事長（兵庫スキー協）より、今年の異常気象についてなどの紹介があり、昨年に引き続き、POWと連動して温暖化阻止のアピール活動なども行い、身近なところから出来ることを考えて行きましょうとの挨拶がありました。その後、たくさんの議題について、各都道府県の理事から報告があり、現時点での問題点や今シーズンの課題などを話しました。

★ヘルプマークについて



富良野スキー場のヘルプマーク

6月の総会で検討された障がいがあるスキーヤーへの対策ですが、昨シーズンより富良野スキー場では、ヘルプマークのポスター掲示を始めています。みなさんはヘルプマークを知っていますか？ 援助や配慮が必要な方のためのマークです。

外見からはわからなくても援助や配慮が必要な方がいます。このマークを見かけたら、困っているようであれば声を掛けるなど、思いやりのある行動をお願いいたします。スキー場スタッフにも気軽に声をかけてください。

今後もこのヘルプマークのポスターを全国スキー協として啓発していきますので、ご協力をお願いします。（永田）

新日本スポーツ連盟 60 周年プロGRESS 2025&記念レセプション

新日本スポーツ連盟が創立 60 周年を記念し、種目間の交流と世代継承のための交流会「プロGRESS 2025」を 11/15（土）、愛知県労働会館本館の会議室で行いました。新スポ連の「今と未来」をテーマにしたパネルディスカッションでは、宇野理事長ら 3 人のパネリストから「世代継承」「仲間づくり」「ジェンダー」などについて語られました。



ボッチャ体験の様子

全国から 46 人の連盟員が集まり、全国スキー協の小川洋理事長からは加盟者の高齢化が進んでいることや、スキー場リフト券の高額化でスキーに行きづらい現状が語られました。愛知スキー協からは直滑降の土屋さんが参加しました。その後は、ボッチャの体験会が行われ、初心者も経験者も交じって楽しく行われました。（しんぶん赤旗より一部抜粋 永田）

その後、場所を東館ホールに変え、連盟 60 周年レセプションが開かれ、87 名が出席しました。まずは文化行事として、ぞう 5000 プロジェクトによる演奏「ぞうれっしゃがやってきた」「平和とぞうと子どもたち」が披露され、和やかな雰囲気で開催。主催者挨拶では、全国連盟の置田康典理事長が「この 60 年間は、スポーツが一部の特別な人々のものから、全ての市民の基本的権利へと変遷していく歴史そのもの。新スポ連の理念を次世代へ継承し、市民スポーツの未来を確かなものとするため、皆さんと知恵を出し合い、新たな一步を踏み出すことを固く誓います」と語りました。

来賓からは、地元・愛知で活動している樽松佐一さん、武藤貴子さん（元愛知スキー協会員）よりお祝いのメッセージをいただきました。その後、新スポ連元理事長の永井博さんによる乾杯の音頭で、歓談スタート。その後は、司会の福島宏子さん&小川洋さんのリードで参加者にマイクが向けられ、それぞれコメントされていました。

沖縄から参加の金城文雄さんは「スポーツは、暴力や差別、憎悪や偏見ではなく、平和の内に本領を発揮できる、また平和を促進していく人間が生み出した身体的な運動の、人類最高の文化です。来年、沖縄県連盟結成総会を開催すべく準備を進めていますが、スムーズにスタート・展開していけるよう、これまでのそれぞれの地域での活動経験や教訓、沖縄とのつながりでの人の紹介など、是非とも力をお貸していただきたい」とあらためて決意を語りました。（新スポ連HPより一部抜粋 永田）



東海ブロック 2026 シーズン行事

- 1 2月13日(土)・14日(日) 東海ブロック初滑り(菅平パインビーク)
1月17日(土)・18日(日) ポール練習会(やぶはら)
同時に、東海ブロックレベルアップ
1月23日(金)～25日(日) 東海ブロックスノーフェスタ(平湯温泉スキー場を中心に)
1月31日(土)・2月1日(日) ポール練習会(御岳)
全国競技大会 2月21日(土)～22日(日)(湯ノ丸)
2月28日(土)・3月1日(日) 東海・関西ブロック合同 第2戦(御岳)
3月28日(土)・29日(日) 東海ブロック技術部会(野麦峠)

2025～ 2026年 直滑降クラブ スキー計画 (案)

- 1、**年末年始スキー 菅平スキー場、宿:サングリーン 0268・74・2672**
12月31日(水)朝発～1月2日(金) 2泊
約28000円(交通費、宿泊費、保険料) 担当:三宅幸一 電話:090・9912・4563
せっかくの休日、ゆったり、スキーを楽しもう、宿に温泉あり。
- 2、**クラブ合宿 白馬、五竜遠見スキー場 宿:民宿かじや 電話:0261-75-3179**
1月10日(土)早朝発～12日(月) 2泊
約28000円 担当:土屋 和雄 電話:090・9661・1115
ダイナミックな山岳スキー場、たっぷりの雪
- 3、**ひるがの高原 奥美濃スキー ホワイトピアスキー場・ダイナ等 宿:グリーンレイク**
2月10日(火)朝～11日(水) 1泊
約20,000円 担当:加藤 真理子 電話:090・7601・3136
夜はフランス料理。おしゃべりも楽しみましょう。10日のみの日帰りコース有。
- 4、**さよならスキー マイアスキー場、(開田高原) 宿:ペンション「京こじま」**
3月21日(土)朝発～22日(日) 1泊 約17000円 宿 0264・44・2780
きっとまだ雪もいいよ 担当:永田政広 電話:090・8862・7364

2026 シーズン深雪スキークラブ

- ① 12/30(火)～2026/1/2(金) お正月スキー(野麦峠スキー場) 宿:野麦の里
参加費 2.5泊 38,000円(交通費 宿泊費 スキー教室 保険含む)
- ② 2/7(土)夜発～10(火)2.5泊 野沢温泉スキー場 宿:マウントサイドにしなみ
- ③ 3/26(金)夜発～29(日)2.5泊 志賀高原スキー場

全国山スキー部 2601 SAKAE CLUB ゲレンデのみの企画です

山スキー部発足50周年を記念して、国内外のスノーフィールドを知り尽くした豪華ゲストを 長野県最北の豪雪地帯、栄村さかえ倶楽部スキー場にお迎えして楽しく滑りまくる企画です 山スキーヤーだけでなく、基礎派、競技派、テレマーカー、ボーダーの皆さんも多数参加ください。

- (1) 日程 2026年1月10日(土)～1月12日(月) 9:30 集合予定 12:30 解散予定
- (2) 場所 さかえ倶楽部スキー場(長野県栄村)
- (3) 宿泊 中条温泉トマトの国(スキー場から車で5分) 0269-87-3030
- (4) 参加費 30,000円(2泊4食, レッスン1日, 夜のミーティング2時間)
担当 ぶなの木 SC 藤田信 makomako.fj3@ymail.ne.jp